

「地域未来牽引企業」を中部経済産業局管内229社選定しました。

このたび、経済産業省では、地域経済牽引事業の担い手の候補となる当局管内の中核企業として「地域未来牽引企業」を229社（富山37社、石川41社、愛知70社、岐阜36社、三重45社）選定いたしました。（全国で2,148社選定）

今回選定された「地域未来牽引企業」は、地域の特性を生かして高い付加価値を創出し、地域の事業者等に対する経済的波及効果を及ぼすことにより地域の経済成長を力強く牽引する事業を更に積極的に展開されること、または、今後取り組むことが期待される方々です。

経済産業省としては、今後、選定された方々が地域未来投資促進法などの支援施策も活用していただき、地域経済牽引事業が活発に行われることを通じて、事業性の高い地域産業や良質な雇用・賃金が、地域に投資・人材を更に呼び込む好循環の形成を目指してまいります。

1. 選定方法と選定結果

地域における多様な事業活動を適切に選考するために、複眼的な観点からの評価に基づく丁寧な選考プロセスにより選定をしました。

具体的には、企業情報のデータベースから高い付加価値を創出していること等の定量的な指標に加え、自治体や商工団体、金融機関等の関係者から今後の地域経済への貢献等が期待される企業の推薦という2つの方法により、外部有識者委員会の検討を踏まえて選定しました。

■中部経済産業局管内での選定状況

- ① 選定企業数：229社（富山37社、石川41社、愛知70社、岐阜36社、三重45社）
- ② 選定事業者名、所在地等：当局ホームページ（URL は以下のとおり）
http://www.chubu.meti.go.jp/b51tisin/press/20171222/mirai_2000.html
（別添）地域未来牽引企業の事例10社（北陸2県）

■全国での選定状況

- ①選定企業数：2,148社
- ②選定事業者名、所在地等：当省ホームページ（URL は以下のとおり）
http://www.meti.go.jp/policy/sme_chiiki/chiiki_kenin_kigyuu/index.html

2. 期待と支援

選定されました「地域未来牽引企業」には、今後大いに地域経済を牽引して頂きたいと期待しています。

経済産業省は、「地域未来牽引企業」が、より一層事業を発展させ、地域経済の成長の中核となって活躍されるよう、本日より直ちに以下のとおり支援を行ってまいります。

- ・当局に地域未来投資促進室を新設し、県ごとの「地域未来コンシェルジュ」を配置、ワンストップで企業からの相談、問い合わせ等に対応してまいります。
- ・また、様々な支援施策や他の事業者の優良な取組事例などを掲載したメールマガジンの発信や、選定証を交付することに加え、関係省庁、地元自治体、各種支援機関（地域金融機関、商工団体等）への周知、支援の要請を行うとともに、関係者による共有・協働のための契機を創出するなど、多角的な視点から支援を実施する予定です。

なお、選定された企業の取組を紹介する情報を、順次、ホームページに追加する予定としています。

（本発表資料のお問い合わせ先）

中部経済産業局 地域未来投資促進室長補佐 嶋田（地域振興課長）

担当者：（東海3県）森田、岡本

担当者：（北陸2県）原、北野

電話：052-951-2716（直通）

電話 076-432-5518（直通）

052-961-7698（FAX）

076-432-5526（FAX）

朝日印刷株式会社

(富山県富山市)

【企業基本情報】

- 所在地 : 富山県富山市一番町1-1
一番町スクエアビル
- 電話 : 076-421-1177
- URL : <http://www.asahi-pp.co.jp/>
- 代表者 : 代表取締役社長 濱 尚
- 設立 : 昭和21年5月(創業: 明治5年)
- 資本金 : 17億6,400万円
- 従業員数 : 1,225名



店頭向け医薬品の包装資材



枚葉オフセットコンビネーション多色印刷機



多面箔押機

【地域経済牽引のポイント】

◆医薬品・化粧品向け印刷包材の国内トップシェア企業として、絶え間ない最新鋭の印刷機等の設備投資により、お客様からの要求に対応

地域経済を牽引する取り組み

◆同社は、専門性と信頼性が重視される医薬品・化粧品向け印刷包材の国内トップシェア企業。本拠地富山を中心として全国に20の営業拠点を配置し、地域密着型営業を展開。また、世界的な医薬品ラベルメーカーであるシュライナーメディファーム社(ドイツ)との業務提携やシンガポールに子会社を設立するなど、海外展開にも力を入れています。

◆お客様の包装に関するご要望に対して、自動包装に適したパッケージの開発と、その包装に最適化したラインエンジニアリングを行う包装システム販売も展開。包装機械は機械メーカーと共同開発することで、それぞれのパッケージが持つ特性を考慮した包装機械を独自開発し、品質・効率ともに高水準の包装工程を提案しています。

◆平成30年3月期に生産性向上及び増産対応のため、AI搭載の多色刷りオフセット印刷機を始めとした最新鋭の生産ラインを複数増設。今回の一連の投資により、作業効率を高め品質のばらつきを抑える効果が期待でき、主力の医薬品や化粧品を中心にお客様からの要求にお応えするとともに、2021年までに生産性を10%向上させる「AD2021計画」を推進しています。

株式会社スギノマシン

(富山県魚津市)

【企業基本情報】

- 所在地 : 富山県魚津市本江2410
- 電 話 : 0765-24-5111
- U R L : <http://www.sugino.com>
- 代表者 : 代表取締役会長 杉野 芳宏
代表取締役社長 杉野 太加良
- 設 立 : 昭和31年4月(創業:昭和11年)
- 資本金 : 23億2,467万5,000円
- 従業員数 : 1,050名



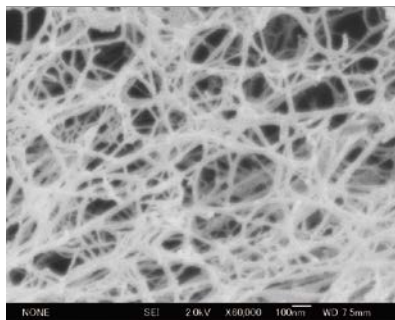
早月事業所 技術センター



超高压水切断装置



マシニングセンタ



バイオマスナノファイバー

【地域経済牽引のポイント】

◆グローバルニッチリーダーを標榜し、超高压水や超精密加工などの独自技術をベースに、富山発の世界ビジネスを展開

地域経済を牽引する取り組み

◆同社は、熱交換器のパイプ内部を掃除する工具メーカーとして創業しました。培ってきた超高压水(ウォータージェット)技術を金属切断や洗浄装置に応用し、その世界シェアは7割を誇ります。また、80年間に亘る技術開発により、マシニングセンタやロボット、物質微細化装置、原発関連機器など様々な工作機械・産業機械を衣食住から医療医薬、自動車、電機、航空宇宙、土木、エネルギーなど、幅広い分野に展開しています。

◆「自ら考え、自ら作り、自ら販売・サービスする」という創業の精神のもと、「切る、洗う、削る、磨く、砕く、解す」の6つの『超技術』を追求し、これを強みとしてお客様のニーズにいち早く応え、多岐に亘る商品群を展開しています。早くから海外にも目を向け、現在は海外10カ国に11拠点をもち、海外売上高比率は約5割を占めます。

◆今後も富山発の『超技術』をベースに、世界の「特殊な市場」でトップを取っていく事に加えて、豊富な商品種とIoTやAIを活用した機械群の一括提案を進め、また、機械装置だけでなく、新素材であるセルロース・キッチン・キトサンナノファイバーの開発・製造・販売にも挑戦していくこととしています。

株式会社タアフ

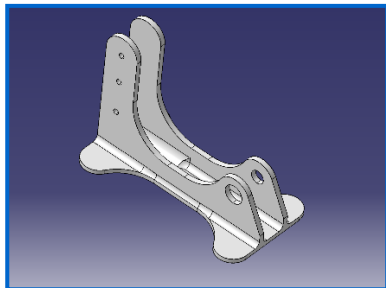
(富山県富山市)

【企業基本情報】

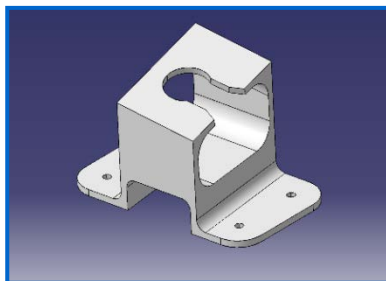
- 所在地 : 富山県富山市月岡町3-30
- 電 話 : 076-429-6225
- U R L : <http://www.tateyama.jp/taf/index.html>
- 代表者 : 代表取締役社長 高村 元二
- 設 立 : 昭和62年5月
- 資本金 : 2,000万円
- 従業員数 : 58名



精密加工部品の加工現場



航空機部品のイメージ



【地域経済牽引のポイント】

◆航空機部品専用工場を新設。航空機部品共同受注グループの一員として地域の航空機分野の事業拡大に貢献

地域経済を牽引する取り組み

◆精密部品加工技術をコアに大型加工から精密部品加工まであらゆるニーズに対応し、特に近年、需要増加が見込まれる産業ロボット用精密機械部品加工の分野では、大手重工業メーカーを中心に数多くの製品を販売しています。平成26年より航空機業界に参入し、民間航空機機体部分の金属部品、防衛航空機関連の部品供給も手掛けています。

◆航空宇宙分野での品質要求に確実に応えていくため、航空宇宙産業品質マネジメント認証「JIS Q 9100」を取得し、精密部品加工技術をコアとした部品製造やオーダーメイドに基づく精密機械加工部品製造を行っています。精密加工は温度調節機能を有した環境で行うことで、精密機械、精度、形状、機能、強度の管理に取り組み、製品の高品質を保証しています。

◆平成30年に航空機部品製造のための新工場の竣工を予定しており、航空機機体部品だけでなく、航空機エンジン部品への新たな参入を目標とし、航空機部品の共同受注を目指す富山県内企業グループ「ソラトヤマ」の一員として、地域で協力して航空機分野の事業拡大を図っています。

東亜薬品株式会社

(富山県富山市)

【企業基本情報】

- 所在地 : 富山県富山市水橋開発277-10
- 電話 : 076-478-5100
- URL : <http://www.toayakuhin.co.jp>
- 代表者 : 代表取締役社長 中井 敏郎
- 設立 : 昭和15年9月
- 資本金 : 5億6,100万円
- 従業員数 : 449名



DPI製剤専用工場及び固形剤工場



バンコマイシン眼軟膏 1%



実験室



固形剤包装ライン

【地域経済牽引のポイント】

◆薬都とやまで、高い製剤技術と研究開発力を背景に医療用医薬品から一般用医薬品、家庭用配置薬までさまざまな薬を開発、製造しています。

地域経済を牽引する取り組み

◆医療現場からの多様なニーズに応えて、高い製剤技術と生産能力、徹底した品質管理と開発力で対応しています。DPI製剤、内服固形剤、内服液剤、外用液剤、軟膏剤等、さまざまな剤形の医療用医薬品からドラッグストアや薬局で販売される一般用医薬品、セルフメディケーションの観点から再評価を受けている家庭用配置薬まで医薬品の研究開発と製造を手掛けています。

◆自社独自で保有する優れた製剤技術を活かし、流動層造粒乾燥機や遠心転動造粒コーティング機を初めとした試作装置、実生産の10分の1規模の製造設備の他、微量分析機器室、感染実験も可能な動物・微生物実験室等も設置しています。実生産では多様な製造設備を備え、多品種、少量から多量まで幅広い生産ニーズに対応する高品質な製品の生産体制を維持しています。

◆新薬の承認も取得しており、MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）による目の感染症を治療する医療用医薬品「バンコマイシン眼軟膏 1%」を開発した実績もあります。今後も、DPI製剤、服用しやすい製剤等、「東亜薬品らしい」独自の技術力を更に高め、他社が追随できない分野に注力して、次世代の医療ニーズに対応していくこととしています。

株式会社能作

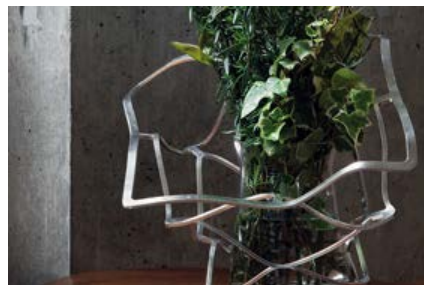
(富山県高岡市)

【企業基本情報】

- 所在地 : 富山県高岡市オフィスパーク8-1
- 電話 : 0766-63-5080
- URL : <http://www.nousaku.co.jp/>
- 代表者 : 代表取締役社長 能作 克治
- 設立 : 昭和42年9月
- 資本金 : 3,000万円
- 従業員数 : 150名



テーブルウェア



自由自在に曲げることができる器



鋳物製作現場の見学



鋳物製作体験

【地域経済牽引のポイント】

◆高岡銅器の伝統技術を活かした商品を開発、製造、販売するとともに、ものづくりの魅力を全国に発信しながら産業観光に取り組んでいます

地域経済を牽引する取り組み

◆約400年の歴史を持つ国指定の伝統的工芸品「高岡銅器」の伝統技術を活かした仏具、茶道具、花器等の鋳物製品を手掛けてきましたが、近年はシリコン鋳造法を独自に開発し、生活様式の変遷に対応した錫や真ちゅう製品のテーブルウェア（自由自在に曲げることができる器など）等、新たなライフスタイルを提案しながら成長を続けています。

◆平成29年4月、高岡オフィスパーク内に製造・物流拠点を効率化、集約化するとともに、鋳物づくりの見学や体験工房等産業観光の機能を強化した新社屋・工場を整備しました。新社屋への来場者は開業5ヶ月余りで年間目標であった5万人を達成。また、海外ではバンコク、本年10月に開業した台湾に直営店を展開しグローバル展開を図っています。

◆伝統産業の技術やノウハウを他の分野に展開するため、平成26年医療機器製造業許可を、29年医療機器製造販売業を取得。抗菌性に優れた錫の特性を活かした医療器具を開発するなど新事業の創出に取り組んでいます。今後、近隣に所在する富山県総合デザインセンターのPR等に携わり、富山県のものづくりの魅力発信につなげる取り組みも手掛けることとしています。

株式会社スギヨ

(石川県七尾市)

【企業基本情報】

- 所在地 : 石川県七尾市府中町員外27-1
- 電話 : 0767-53-0180
- URL : <http://www.sugiyo.co.jp/>
- 代表者 : 代表取締役社長 杉野 哲也
- 設立 : 昭和37年
- 資本金 : 3億円
- 従業員数 : 750名



本社および北陸工場の外観



主要製品の写真（香り箱）

【地域経済牽引のポイント】

◆おいしさを能登から世界の食卓に向けて伝統食文化と先進加工技術の融合を実現

地域経済を牽引する取り組み

◆同社は、水産練製品の製造・販売を主とし、大ヒット商品となったかに風味かまぼこ「かにあし」をはじめとして、数々の業界初、世界初となる独自商品を生み出しています。また、惣菜や珍味、野菜加工品の生産も行い、水産加工食品を太い幹とした開発型総合食品メーカーとして、広範囲にわたる事業展開を行っています。

◆創業の地である「能登」の風土を活かしたローカリズムを守りつつ、長年にわたる加工技術の蓄積や工場の自動化など、時代に適した新製品、生産性効率に向けた改革にも果敢に取り組んでいます。また、海外展開事業も積極的に進めており、米国に現地法人を設立するとともに、中国や東南アジア向け輸出もここ数年で急速に伸ばしています。

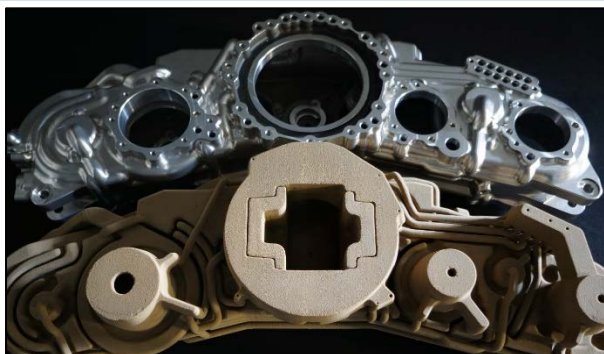
◆近年、農業事業にも参入し、能登のミネラル豊富な土壌で自家栽培した農産物を水産材料と組み合わせることで、商品開発の幅をさらに広げるとともに、地域農業の担い手確保、地域の活性化に寄与する取り組みを進めています。伝統の食文化と先進加工技術を相乗させ、生まれた新しい「食」を世界へと供給する六次産業化に向けた新たなビジネスモデルを今後も構築していくこととしています。

谷田合金株式会社

(石川県金沢市)

【企業基本情報】

- 所在地 : 石川県金沢市東蚊爪町ラ28-2
- 電 話 : 076-237-9400
- U R L : <http://www.tanida.co.jp>
- 代表者 : 代表取締役社長 駒井 公一
- 設 立 : 昭和37年
- 資本金 : 1億円
- 従業員数 : 105人



航空機ジェットエンジン用AGBサンプル(上)と3Dプリント中子(下)



航空機レシプロエンジン用シリンダーヘッドサンプル

【地域経済牽引のポイント】

- ◆航空機エンジン部品の「鋳造～加工～表面処理～検査」を地域内企業と連携して一貫生産する体制を構築

地域経済を牽引する取り組み

◆同社は競技用自動車部品の試作開発や半導体製造装置部品の量産など、高付加価値の製品を中心に手がけるアルミ合金とマグネ合金の砂型鋳造から機械加工までの一貫生産メーカーです。近年、航空機分野へ本格参入し、特殊工程の国際認証(Nadcap)取得をはじめ、海外企業と合併会社を設立するなど海外販路の拡大を図っています。

◆高い品質・信頼性が要求される航空機エンジン分野に対応するため、独自の鋳造プロセスと3Dプリンターの技術を合わせ込み、従来の砂型鋳物では達成が難しかった「複雑形状・高精度・薄肉・鋳肌」などを飛躍的に高品位化することに成功し、オンリーワンのものづくりを実践しています。

◆今後は、Nadcapや海外顧客の認証取得を加速させ、地域のサプライヤーとの連携、ロボット化先端工場の新設、海外拠点をもとに、航空機分野の売上げ拡大を図っています。また、各先端産業の企業を顧客としてきた幅広い人的ネットワークを強みとして新しい分野にも取り組んでいくこととしています。

中村留精密工業株式会社

(石川県白山市)

【企業基本情報】

- 所在地 : 石川県白山市熱野町口15
- 電 話 : 076-273-1111
- U R L : <http://www.nakamura-tome.co.jp/>
- 代表者 : 代表取締役社長 中村 健一
- 設 立 : 昭和35年12月 (創業 : 昭和24年)
- 資本金 : 17億1,192万円
- 従業員数 : 545名



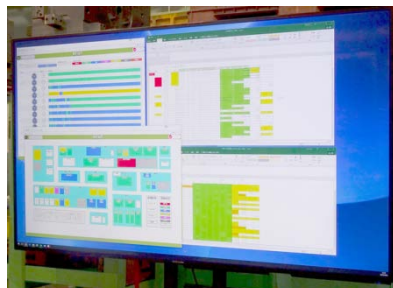
主要製品(NTRX300)



緑に囲まれた本社ビル



IoTを活用した生産工場



IoTで稼働状況を見える化したモニター

【地域経済牽引のポイント】

◆「複合加工機のトップランナー」として、革新的技術をもとに、徹底吟味した製品を開発し、確固たる地位を構築

地域経済を牽引する取り組み

◆同社は、工作機械メーカーとして、自動車、航空機、一般機械、医療機器等向けに部品を生産するメーカー向けにNC旋盤、複合加工機などの製造販売を行っているほか、ガラスレンズ加工機をはじめとした光学用レンズ、液晶パネル、ハードディスクなど最先端素材の自動加工システムなど高生産性の実現を図る機械の開発を行っています。

◆設立当時から海外にも目を向けており、北米、中南米、欧州、アジア、中東、オセアニアに販売代理店を有し、海外輸出比率が7割強を占めるグローバル企業です。また、IoTを活用した業務改革を進めており、生産工程においてIoT環境の整備を行い、効率的な生産体制を構築しています。

◆今後は、生産現場で蓄積したIoTのノウハウを全社的に広げIoT化を加速させ、更なる業務効率化を図るとともに、これまで培ってきた技術力を生かし、世界中のあらゆるモノづくり現場において求められる最先端の高い付加価値を持った製品を開発、提供していくこととしています。

株式会社箔一

(石川県金沢市)

【企業基本情報】

- 所在地 : 石川県金沢市森戸2-1-1
- 電話 : 076-240-0891
- URL : <http://www.hakuichi.co.jp/>
- 代表者 : 代表取締役社長 浅野 達也
- 設立 : 昭和52年(創業: 昭和50年)
- 資本金 : 5800万円
- 従業員数 : 165名



(株)箔一本店「箔巧館」



金沢箔を使った工芸品

【地域経済牽引のポイント】

◆伝統産業の裾野を広げるために、新たな表現で「金沢箔」の魅力を国内外へ発信。食用事業や産業観光事業にも参入

地域経済を牽引する取り組み

◆同社は、「金沢箔」を通じ、工芸品事業、化粧品事業、食用金箔事業、建築装飾事業など幅広い事業分野にて金沢箔総合メーカーとして事業を展開しています。新技術の開発や伝統との融合による、金沢箔の無限の可能性と魅力を国外に向けて発信し、伝統技術の未来への発展と向上を目指しています。

◆「箔」は「材料」でしかないという常識を打ち破り、あぶらとり紙などの化粧品事業、新幹線車両への箔装飾などにも応用されています。また、北陸新幹線開業に伴う観光需要の拡大により食品分野への展開も強化したことで、観光地での食品販売・サービス業に従事する事業者においても取扱いが増え、地域産業に対する波及効果も拡大しています。

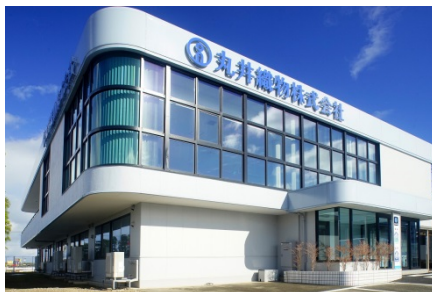
◆平成29年4月に新工場を建設し、生産能力の飛躍的向上や高難度の製品加工、新商品の開発を進めています。また、生産現場の見学エリアとギャラリーを設け、地域に向けた産業観光への展開、女性従業員に対する働きやすい環境づくりのため、パウダールームの設置や食事・休憩時に多目的に利用できる屋上庭園を設けるなど、生産性のみならずリラクゼーションも重視した生産工場を目指し、地域の活性化や雇用拡大にも貢献しています。

丸井織物株式会社

(石川県鹿島郡中能登町)

【企業基本情報】

- 所在地 : 石川県鹿島郡中能登町久乃木井部15
- 電話 : 0767-76-1337
- URL : <https://www.maruig.co.jp/>
- 代表者 : 代表取締役社長 宮本 徹
- 設立 : 昭和31年4月
- 資本金 : 5,718万円
- 従業員数 : 271名



本社工屋



全生産工程をIT管理



5万点以上のサンプル

【地域経済牽引のポイント】

- ◆能登に根付いたモノづくりで、売上高に占める輸出向けの割合は約3割、積極的に海外展開を進めています。

地域経済を牽引する取り組み

◆同社は、能登に根付いたモノづくりを行い、高い機能性（速乾、吸汗、保温、高通気）・快適性（軽量・ストレッチ）が要求されるスポーツ分野で、創造性のある製品を開発しています。また、スポーツ素材の開発から得た柔軟かつ強靱なスキルで、産業資材といった非衣料分野でも地位を確立しています。

◆吸水性や速乾性に優れる高密度織物などで5万点以上のサンプルを持ち、髪の毛の10分の1ほどの細い糸を使った素材を開発した結果、有名ブランドの軽量ダウンウェア・スポーツウェアの多くに採用されています。売上高に占める輸出向けの割合は約3割となっています。

◆また、稼働品質情報や生産計画、受注計画、原価管理等の見える化を構築するなど、ITの活用も進め、どの織機でどんな生地が何時何分何秒に織り上がるかを簡単に把握することを可能とし、検反作業時間の短縮と、不良品の見逃しの大幅な低減につながっています。

◆今後はテキスタイル製造で培った「織り」の強みを武器に、ITとテキスタイルの融合等で既存の枠組みにとらわれない新しい販路、業態の開拓を行い、売上200億円を目指しています。